

# 特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟

## 2022年度 第3回理事会

### 議 事 録

日 時：2022年12月18日（日）16:00～17:30

場 所：リモート開催

出席者：椎名茂、古市隆一、保科実、鈴木久三郎、大日方邦子、桜本利幸、東海林志朗  
井口深雪、若林稔、上東悦子（10名）

委任出席者：辻村和見、荒井秀樹、山口聖子、夏目堅司、鹿島（吉龍）忍、田原麗衣、  
井上真司（7名）

欠席者：中村勝彦、岡本圭司（2名）

欠席監事：大内智、宮田隆司（2名）

オブザーバー：石井沙織、二星謙一、平木明二（3名）

椎名会長より定足数の確認がなされ、19名中出席17名（委任状出席を含め）であり、定足数を満たし本会は成立するとの発言がなされた。

議事録署名人には、古市副会長、鈴木理事が指名され了承された。書記には、事務局の石丸が指名された。

椎名会長より次第の確認がなされ、定款の則り議長は会長が行うことが確認され会議が開始された。

#### 【審議事項】

##### （1）2022年度の各委員会の委員について

鈴木：管理本部傘下の委員会の委員について説明を行った。梶村総務・財務副委員長にはウエア担当に加えて事務局の人事についても担当してもらいます。

若林：マーケティング本部傘下の委員会の委員について説明を行った。

古市：辻村本部長に代わり、普及委員会とVI-WGの委員について説明を行った。普及委員会の事業が多く、それぞれの事業毎に委員を置くので委員数も多くなっています。

大日方：強化本部傘下の委員会の委員について説明を行った。

椎名：選手委員会の委員について説明を行った。

桜本：用具技術開発委員会の委員について説明を行った。

椎名：医科学情報委員会の委員について説明を行った。

上東：アンチ・ドーピング委員会の委員について説明を行った。ID-ASの加藤さんに委員を引受けてもらうように打診中です。

議長：各委員会の委員について、資料に記載された委員と加藤さんの承諾を得られれば加藤さんを追加することについて承認を求めたところ全員一致で承認された。

(2) 令和5年度のくじ助成申請事業予算と申請優先順位について

古市：くじ助成に申請する4事業の内容と予算についての説明が行われた。

4事業とは、IDアルペンスキー普及講習会（五竜）・障害者クロスカントリースキー普及講習会（旭川）・障害者スキー普及講習会（たかつえ）・北海道障がい者スキー普及講習会（フッズ）です。

石丸：くじ助成に申請するにあたり、申請の優先順位も審議をお願いしたい。

鈴木：優先順位は事業の予算規模の大きい順でどうでしょうか。

椎名：4事業とも助成金申請が通らなくても実施するのであれば、予算規模の順番でいいと思います。

石丸：予算額の順番は、1、障害者スキー普及講習会 2、クロスカントリースキー普及講習会 3、IDアルペンスキー普及講習会 4、北海道障がい者スキー普及講習会の順です。

議長：くじ助成に申請する4事業の予算と申請優先順位を予算規模順にすることについて承認を求めたところ全員一致で承認された。

(3) 事務分掌規程改定について

石丸：前回の理事会で承認された新体制を事務分掌規程に反映させました。改定内容は新体制に規程を合わせるためのものです。

議長：新体制に合わせた、事務分掌規程の改定について承認を求めたところ全員一致で承認された。

(4) 公益認定後のNPO法人の事業・資産等の譲渡について

古市：公益認定を内閣府に申請したところ、認定等委員会事務局より公益認定後に必ずNPO法人の事業や資産、人員等が公益財団法人に譲渡されることを覚書等の書面で残すように指示がありました。NPO法人としての機関決定をお願いします。また、申請手続きを行っている事務局の石丸さんが一般財団法人に属していることも書面に残す必要があり、2022年度初めからNPO法人から一般財団法人に部分出向した出向契約書を締結します。

議長：公益認定後、NPO法人の事業・資産等を公益財団法人に譲渡することと、石丸さんを一般財団法人に部分出向させることについて承認を求めたところ全員一致で承認された。

(5) 事業に参加した連盟役員への謝金の支払いについて

石丸：JSC・JPCの助成金から連盟役員に謝金を支払いすることは、理事会等の機関決定されていることが条件になっていますので、審議をお願いします。

議長：事業に参加した連盟役員に対して謝金を支払うことについて承認を求めたところ全員一致で承認された。

(6) icetee cup の後援依頼について

古市：毎年連盟が後援を行っている icetee cup について今年も後援依頼のお願いがありました。障害をもった選手が多く参加している大会で、23 年 4 月に開催予定です。

議長：icetee cup を後援することについて承認を求めたところ全員一致で承認された。

(7) 普及体験会の追加予算について

井口：予算申請で 4 月から 7 月までの事業を申請し忘れていました。愛知県で開催するローラースキー体験会と VI ノルディック体験会の 2 事業です。予算書を資料として示して説明を行った。

古市：4 月からパラサポ助成金の新年度事業の対象となる可能性があります。連盟の予算として追加をお願いします。

議長：普及体験会事業の予算追加について承認を求めたところ全員一致で承認された。

【報告事項】

(1) 日本パラスポーツ賞受賞について

石丸：役員の方々にはメールで情報提供しましたが、読売新聞社主催の日本パラスポーツ賞で村岡選手が大賞を川除選手が優秀賞を受賞しましたので報告いたします。

(2) 22-23 シーズンのスケジュールについて

石丸：普及事業・競技大会事業の大会や講習会、体験会の日程等について報告を行った。

大日方：強化 5 チームの大会参戦、合宿予定について報告した。今シーズンは 5 チームとも世界選手権に参戦します。

【その他】

\* 経費精算の申請者について

古市：物品購入については、購入者が支払申請書の起票を行うようにしてください。現在は事務局のチーム担当者が起票を行っていますが、事務局が購入者ではありませんので。

鈴木：ガバナンス上、事務局員が起票することは問題がありますので徹底してください。

\* 事務局の年末年始の休業について

石丸：事務局の年末年始はパラサポ、JPC、JPSA に合わせて 12 月 28 日から 1 月 4 日の間休業とします。

議長：以上で全ての審議・報告等の議事が終了したので閉会します。

2022年12月18日

議事録署名人

議長 椎名 茂

議事録署名人 古市 隆一

議事録署名人 鈴木 久三郎